

令和4年度 城西子ども園 学校評価

調査時期 令和5年3月

①0歳児・1歳児・2歳児保護者(44名)最兄長子のみ	84,1%(37/44名)
②3歳児・4歳児・5歳児保護者(52名)最兄長子のみ	94,2%(49/52名)
③0歳児・1歳児・2歳児職員(13名)	100%(16/16名)
④3歳児・4歳児・5歳児職員(7名)	100%(7/7名)

評価判定基準

A	そう思う+ややそう思う 75%以上
B	そう思う+ややそう思うが60%以上74%未満
C	そう思う+ややそう思う60%未満

結果 A:そう思う B:ややそう思う C:あまり思わない D:そう思わない E:わからない

①0歳児・1歳児・2歳児保護者 回答

(上段:人数 / 下段:割合)

	アンケート内容	A そう思う	B やや そう思う	C あまり 思わない	D そう 思わない	E 分からない	判定
1	園の保育理念や目標などについては、入園に当たっての重要事項説明会や城西便りに掲載するなどして理解に努めています。 ★これまでに園の保育理念や目標などの説明を受けていますか。	33 89%	4 11%	0 0%	0 0%	0 0%	A
2	保育者は、子どもが今何に興味関心をもっているか、どうしたらもっと遊びが広がっていくかなどを考え、見通しをもった計画を立て保育に当たっています。 ★保育者は子どもの発達や興味関心に応じた保育に努めていると思いますか。	34 92%	3 8%	0 0%	0 0%	0 0%	A
3	保育者は保育の質の向上のために、園外や園内の研修に取り組みながら、子どもの主体的性を育む手だてを考えています。 ★保育者は、子ども自身が” やってみたい！” と思うような保育の工夫に努めていると思いますか。	35 94.6%	1 2.7%	1 2.7%	0 0%	0 0%	A
4	保育者は、絵本に親しむ環境を整備し読み聞かせを心掛け、絵本から広がる遊びを大事にしています。 ★子ども達には言葉やイメージの世界が広がっていると思いますか。	35 95%	2 5%	0 0%	0 0%	0 0%	A
5	保育者は、行事が子ども達にとってキラキラ・ワクワクするものになるようにと心がけています。 ★お子さんはいろいろな行事を楽しんでいましたか。	34 92%	3 8%	0 0%	0 0%	0 0%	A
6	保育者は毎月、園舎や遊具の点検、クラスハザードマップや安全チェックリストでの確認や、玩具などの消毒や環境の整備に努めています。又、コロナに対し密の回避や手洗いの励行、マスクの着用などできる限りの感染対策を心がけています。午睡時にはSIDS防止のために5~10分おきの睡眠チェックを行っています。 ★保育者は、子どもが安心して園で過ごせるように努力していると思いますか。	30 81%	5 14%	0 0%	0 0%	2 5%	A
7	保育者は、安全計画に従って火災、地震、風水害、不審者などの避難訓練や交通安全教室、散歩時の交通指導を行っています。 ★保育者は、安全、防犯に努めていると思いますか。	30 81.1%	5 13.5%	1 2.7%	0 0%	1 2.7%	A

	アンケート内容	A そう思う	B やや そう思う	C あまり 思わない	D そう 思わない	E 分からない	判定
8	保育者は、感染症拡大予防マニュアルに基づいた消毒等の対応や感染症と思われる発生状況を玄関に掲示するなどしています。★保育者は、感染拡大予防に努めていると思いますか。	31 84%	6 8%	0 0%	0 0%	0 0%	A
9	園やクラスの状況を、育ちのレポートや園だより、クラス便り、ホームページなどで知らせたり、写真やマップ等を使って保育が見えるように努めています。今年は3年ぶりの保育参観の機会がもてました。★クラスの状況や子ども達の学びの様子を知るのに玄関の「キラキラがいっぱい」の掲示物や参観時の資料などは役に立ちましたか。	34 92%	3 8.1%	0 0%	0 0%	0 0%	A
10	保護者から寄せられた意見や要望について園や保育者は出来る限りの対応を心掛けています。★園や保育者は誠意ある対応をしていると思いますか。	29 78.4%	6 16.2%	1 2.7%	0 0%	1 2.7%	A
11	じゃがいもや野菜などの栽培・収穫の体験やクッキングの機会を多く設けています。また、未満児も彼岸団子作りや餅つきで丸めたり、ケーキにトッピングしたり、出来る範囲で参加し、また、以上児の作ったものをご馳走してもらおうなどの交流も行っています。★こうした取り組みは子どもが食べる喜びを感じたり、食べ物に興味をもつきっかけとなると思いますか。	35 95%	2 5%	0 0%	0 0%	0 0%	A
12	園での給食やおやつを試食は控えましたが、家庭で試食してもらえるように未満児クラスは21日におやつを持ち帰りを計画しています。また、毎月、食育に関する情報や献立予定表などを配付したり、「今日のランチ」の写真を事務室カウンターに掲示したりしています。★これらは、園の給食やおやつを知ってもらうことに役立っていると思いますか。	35 95%	2 5%	0 0%	0 0%	0 0%	A
13	0, 1, 2歳児は伸び伸びと体を動かし、この時期の遊びが充実したものとなるよう、個別の計画を立て、一人一人の興味や関心にあった環境を心掛けています。★保育者は、子どもが自ら体を動かそうとする意欲を育てていると思いますか。	32 86%	5 14%	0 0%	0 0%	0 0%	A
14	保育者は優しく声をかけたり、スキンシップをとったりしながら子どもたちに接するように心掛けています。★お子さんは、好きな先生と安心感を持って過ごしていると思いますか。	35 95%	2 5%	0 0%	0 0%	0 0%	A
15	保育者は、散歩に出かけたり、戸外遊びを行ったり、外気に触れながら自然に触れる機会を多く取り入れる様にしています。★子ども達は自然に親しみ、触れあつ中で冷たい、暖かい、きれい、不思議などの感覚や感性が育っていると思いますか。	35 95%	2 5%	0 0%	0 0%	0 0%	A

②3歳児・4歳児・5歳児保護者 回答

(16は5歳児保護者のみの回答)

(上段:人数 / 下段:割合)

	アンケート内容	A そう思う	B やや そう思う	C あまり 思わない	D そう 思わない	E 分からない	判定
1	園の保育理念や目標等については、入園にあたっての重要事項説明会や、城西便りに掲載するなどして理解に努めています。 ★これまでに園のこれまでに保育理念や目標などの説明を受けていますか。	45 92%	4 8%	0 0%	0 0%	0 0%	A
2	保育者は、子どもが今何に興味関心をもっているか、どうしたらもっと遊びが広がっていくかなどを考え、見通しをもった計画を立て保育に当たっています。 ★保育者は子どもの発達や興味関心に応じた保育に努めていると思いますか。	45 92%	4 8%	0 0%	0 0%	0 0%	A
3	保育者は保育の質の向上のために、園外や園内の研修に取り組みながら、子どもの主体的性を育む手だてを考えています。 ★保育者は、子ども自身が” やってみたい！” と思うような保育の工夫に努めていると思いますか。	44 90%	5 10%	0 0%	0 0%	0 0%	A
4	保育者は、絵本に親しむ環境を整備し読み聞かせを心掛け、絵本から広がる遊びを大事にしています。 ★子ども達には言葉やイメージの世界が広がっていると思いますか。	43 88%	5 10%	0 0%	1 2%	0 0%	A
5	保育者は、行事が子ども達にとってキラキラワクワクするものになるようにと心掛けています。 ★今年度もコロナの影響でしたが、運動会、おたのしみかい、発表会など、いろいろな行事を、お子さんは楽しんでいましたか。	45 92%	3 6%	1 2%	0 0%	0 0%	A
6	保育者は毎月、園舎や遊具の点検、クラスハザードマップや安全チェックリストでの確認や、玩具などの消毒や環境の整備に努めています。また、コロナに対し密の回避や手洗いの励行、マスクの着用などできる限りの感染対策を心がけています。★保育者は、子どもが安心して園ですごせるように努力していると思いますか。	43 88%	6 12%	0 0%	0 0%	0 0%	A
7	保育者は、安全計画に従って、火災、地震、風水害、不審者などの避難訓練や交通安全教室、散歩時の交通指導を行っています。 ★保育者は、安全、防犯に努めていると思いますか。	41 84%	8 16%	0 0%	0 0%	0 0%	A
8	保育者は、感染症拡大予防マニュアルに基づいた消毒等の対応や感染症と思われる発生状況を玄関に掲示するなどしています。 ★保育者は、感染拡大予防に努めていると思いますか。	42 85.7%	7 14.3%	0 0%	0 0%	0 0%	A
9	園やクラスの状況を、育ちのレポートや園だより、クラス便り、ホームページなどで知らせたり、写真やマップ等を使って保育が見えるように努めています。今年は3年ぶりの保育参観の機会がもてました。 ★クラスの状況や子ども達の学びの様子を知るのに玄関の「キラキラがいっぱい」の掲示物や参観時の資料などは役に立ちましたか。	44 90%	4 8%	1 2%	0 0%	0 0%	A
10	保護者から寄せられた意見や要望について園や保育者は出来る限りの対応を心掛けています。 ★園や保育者は誠意ある対応をしていると思いますか。	39 80%	7 14%	1 2%	0 0%	2 4%	A
11	じゃがいもや野菜などの栽培・収穫の体験やクッキングの機会を多く設けています。また、未満児も彼岸団子作りや餅つきで丸めたり、ケーキにトッピングしたり、出来る範囲で参加し、また、以上児の作ったものをご馳走してもらうなどの交流も行っています。 ★こうした取り組みは子どもが食べる喜びを感じたり、食べ物に興味をもつきっかけとなると思いますか。	47 96%	2 4%	0 0%	0 0%	0 0%	A
12	園での給食やおやつを試食会は控えましたが、家庭で試食ができるように参観後の給食弁当の持ち帰りを試みました。又、毎月、食育に関する情報や献立予定表などを配付したり、「今日のランチ」の写真を事務室カウンターに掲示したりしています。★これらは、園の給食やおやつを知ってもらうことに役立っていると思いますか。	43 88%	6 12%	0 0%	0 0%	0 0%	A
13	保育者は、子どもが心に思ったことや感じたこと、考えたことを言葉や歌やダンス、あるいは描いたり作ったりと自由に表現できる環境作りに努めています。★保育者は、子ども達の表現しようとする意欲を受け止め、楽しんで表現できるよう援助していると思いますか。	42 86%	6 12%	1 2%	0 0%	0 0%	A

	アンケート内容	A そう思う	B やや そう思う	C あまり 思わない	D そう 思わない	E 分からない	判定
14	保育者は仲立ちをしながら、子ども達が生活や遊びをよりよくしようとする姿を認めたり励ましたりしながら関わっています。★保育者は生活や遊びの中で、してよいことや悪いこと、ルールがあることや自分も友達も大切なことなど、子どもの道徳心や規範の芽生えを育もうと努めていると思いますか。	40 82%	8 16%	0 0%	0 0%	1 2%	A
15	保育者は、意図的に同年齢、異年齢で過ごす時間を設けながら、同年齢と異年齢の中で育つそれぞれの良さを大切にしようとしています。★異年齢児との関わの中で「みようみまね」の伝承や、思いやりの心、あこがれの心などが育っていると思いますか。	41 84%	6 12%	2 4%	0 0%	0 0%	A
16	小学校と連携をとりながら、小学生を招待してじゃがいもパーティーや卒業を祝う会を設けたり小学生との交流会や手作りランドセルを背負っての体験入学、あるいは小学校の先生方に保育を参観してもらったり、10姿の共通理解のための研修会を行ったりしています ★園や保育者は子ども達が小学校への憧れや期待をもち、スムーズに入学できるよう努めていると思いますか。	24 89%	2 7%	0 0%	0 0%	1 4%	A

③0歳児・1歳児・2歳児職員 回答

(上段:人数 / 下段:割合)

	アンケート内容	A そう思う	B やや そう思う	C あまり 思わない	D そう 思わない	E 分からない	判定
1	保育の軸となる園の保育理念や目標などについては、園内研修等を通して十分の理解が求められています。あなたは園の保育理念や目標などの理解に努めていますか。	15 94%	1 6%	0 0%	0 0%	0 0%	A
2	あなたは、子どもの発達や興味関心に応じた保育にあたるため、子どもが今何に興味関心をもっているか、どうしてもっと遊びが広がっていくかなどを考え、見通しをもった計画を立て保育に当たっていますか。	15 94%	0 0%	0 0%	0 0%	1 6%	A
3	あなたは、保育の質の向上のために、園外や園内の研修に取り組みながら、子どもの主体的性を育む手立てを考え、子ども自身が” やってみたい！” と思うような保育の工夫に努めていると思いますか。	14 87.50%	1 6.25%	0 0%	0 0%	1 6.25%	A
4	あなたは、子ども達に言葉への興味やイメージの世界が広がっていくように、絵本に親しむ環境を整備し読み聞かせを心掛け、絵本から広がる遊びを大事にしていますか。	16 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	A
5	あなたは、行事が子どもの負担にならないように心掛け、状況に応じた安全且つ喜んで参加できるような工夫に努めましたか。	15 94%	0 0%	0 0%	0 0%	1 6%	A
6	あなたは子どもが安心して園ですごせるように、園舎や遊具の点検、クラスハザードマップや安全チェックリストでの確認や、玩具などの消毒や環境の整備、また、コロナ禍での密の回避に努め、手洗いの励行、マスクの着用を行っていますか。	16 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	A
7	あなたは、毎月の防災の日に火災、地震、風水害、不審者などの避難訓練を行い、年2回の交通安全教室や散歩時の交通指導を行い、安全、防犯に努めていますか。	16 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	A
8	あなたは、感染症拡大予防マニュアルに基づいた消毒等の対応や感染症と思われる発生状況を掲示、紙面、口頭などで家庭に知らせるなどして、感染拡大予防に努めていますか。	14 87.5%	2 12.5%	0 0%	0 0%	0 0%	A
9	園やクラスの状況を、育ちのレポートや園だより、クラス便り、ホームページなどで知らせたり、写真やマップ等を使って保育の可視化や「キラキラがいっぱい」の掲示物などで、その日のクラスの状況や子ども達の学びの様子を分かりやすく知らせるなど、保護者との連携に努めましたか。	14 87.50%	1 6.25%	0 0%	0 0%	1 6.25%	A
10	保護者から寄せられた意見や要望についてあなたは誠意ある対応に努めましたか。	16 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	A
11	じゃがいもや野菜などの栽培・収穫の体験やクッキングの機会に、未満児も出来る範囲で参加したり、また、以上児の作ったものをご馳走してもらうなどの交流も行いながら、子どもが食べる喜びを感じたり、食べ物に興味をもつきっかけとなる取り組みに努めましたか。	15 94%	0 0%	0 0%	0 0%	1 6%	A
12	あなたは、子どもが楽しく食事が出来る環境を整えたり、一人一人の発達に応じた関わりに努めたり、食事やおやつの様子を保護者に伝えるなど、食育を意識しながら保育を行っていますか。	15 94%	1 6%	0 0%	0 0%	0 0%	A
13	あなたは、子どもが自ら体を動かそうとする意欲が育つことを願って、子どもが伸び伸びと体を動かし、この時期の遊びが充実したものとなるよう、個別の計画を立てたり、一人一人の興味や関心にあった環境を心掛けていますか。	14 87.50%	1 6.25%	0 0%	0 0%	1 6.25%	A

	アンケート内容	A そう思う	B やや そう思う	C あまり 思わない	D そう 思わない	E 分からない	判定
14	あなたは子ども達に優しく声をかけたり、スキンシップをとったりしながら、子どもたちが好きな先生と安心感を持って過ごせるように心掛けていますか。	16 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	A
15	あなたは、子ども達が自然に親しみ、触れあう中で冷たい、暖かい、きれい、不思議などの感覚や感性が育つようにと、散歩に出かけたり、戸外遊びを行ったり、外気に触れながら自然に触れる機会を多く取り入れる様にしていますか。	15 94%	0 0%	0 0%	0 0%	1 6%	A

④3歳児・4歳児・5歳児職員 回答

(上段:人数 / 下段:割合)

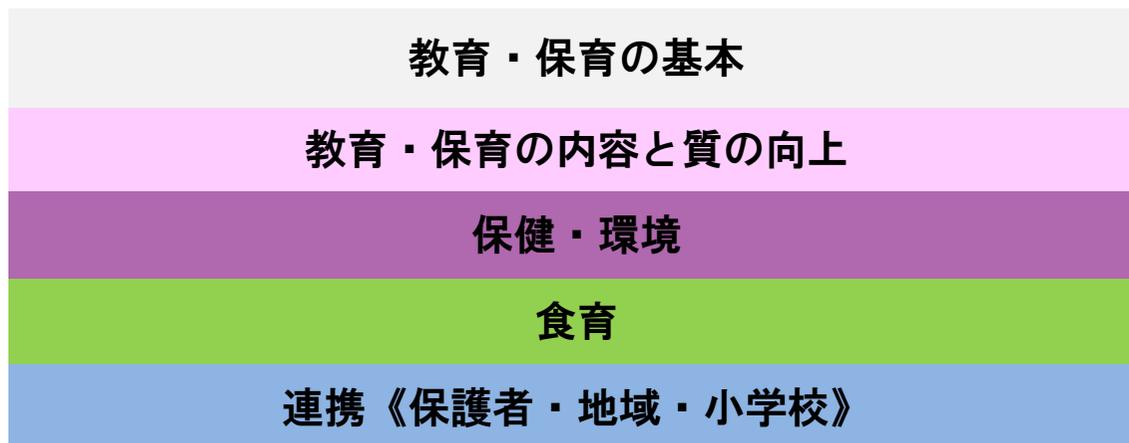
	アンケート内容	A そう思う	B やや そう思う	C あまり 思わない	D そう 思わない	E 分からない	判定
1	保育の軸となる保育理念や目標については園内研修等を通して十分な理解が求められています。あなたは、園の保育理念や目標などの理解に努めていますか。	7 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	A
2	あなたは、子どもの発達や興味関心に応じた保育に当たるため、子どもが今何に興味関心をもっているか、どうしたらもっと遊びが広がっていくかなどを考え、見通しをもった計画を立て保育に当たっていますか。	6 86%	1 14%	0 0%	0 0%	0 0%	A
3	あなたは、保育の質の向上のために、園外や園内の研修の機会を大切にしながら、子どもの主体性を育む手だてを考え、子ども自身が” やってみたい！” と思うような保育の工夫に努めていますか。	6 85.7%	1 14.3%	0 0.0%	0 0%	0 0%	A
4	あなたは、子ども達に言葉への興味やイメージの世界が広がっていくように、絵本に親しむ環境を整備し読み聞かせを心掛け、絵本から広がる遊びを大事にしていますか。	6 86%	1 14%	0 0%	0 0%	0 0%	A
5	あなたは、行事が子どもの負担にならないように心掛け、状況に応じた安全且つ子どもが自ら喜んで参加できるような工夫に努めましたか。	6 86%	1 14%	0 0%	0 0%	0 0%	A
6	あなたは子どもが安心して園ですごせるように、園舎や遊具の点検、クラスハザードマップや安全チェックリストでの確認や、玩具などの消毒や環境の整備、また、コロナ禍での密の回避に努め、手洗い消毒の励行、マスクの着用を行っていますか。	7 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	A
7	あなたは、毎月の防災の日に火災、地震、風水害、不審者などの避難訓練を行い、年2回の交通安全教室や散歩時の交通指導を行うなどして、安全、防犯に努めていますか。	6 86%	1 14%	0 0%	0 0%	0 0%	A
8	あなたは、感染症拡大予防マニュアルに基づいた消毒等の対応や感染症と思われる発生状況を掲示、紙面、口頭などで家庭に知らせるなどして、感染拡大予防に努めていますか。	6 86%	1 14%	0 0%	0 0%	0 0%	A
9	園やクラスの状況を、育ちのレポートや園だより、クラス便り、ホームページなどで知らせたり、写真やマップ等を使って保育の可視化や「キラキラがいっぱい」の掲示物などで、その日のクラスの状況や子ども達の学びの様子を分かりやすく知らせるなど、保護者との連携に努めましたか。	6 86%	1 14%	0 0%	0 0%	0 0%	A
10	保護者から寄せられた意見や要望についてあなたは誠意ある対応に努めましたか。	6 100%	1 0%	0 0%	0 0%	0 0%	A
11	じゃがいもや野菜などの栽培・収穫の体験やクッキングの機会を多く設けたり、未満児と交流の機会を作ったりしながら子どもが食べる喜びを感じたり、食べ物に興味をもつきっかけとなる取り組みに努めましたか。	6 86%	1 14%	0 0%	0 0%	0 0%	A
12	あなたは、子どもが楽しく食事が出来る環境を整え、発達に応じた関わりに努めたり、食事やおやつの様子を保護者に伝えたりするなど、食育を意識しながら保育をしていますか。	7 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	A
13	あなたは、子どもが心に思ったことや感じたこと、考えたことを言葉や歌やダンス、あるいは描いたり作ったりと自由に表現できる環境作りや、子ども達の表現しようとする意欲を受け止め、楽しんで表現できるよう援助に努めましたか。	7 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	A

	アンケート内容	A そう思う	B やや そう思う	C あまり 思わない	D そう 思わない	E 分からない	判定
14	あなたは仲立ちをしながら、子ども達が生活や遊びをよりよくしようとする姿を認めたり励ましたりしながら関わりながら、生活や遊びの中で、してよいことや悪いこと、ルールがあることや自分も友達も大切なことなど、子どもの道徳心や規範の芽生えを育もうと努めていますか。	7 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	A
15	あなたは、同年齢と異年齢の中で育つそれぞれの良さを大切に、異年齢児との関わりのなかでは子どもたちの間で「みようみまね」の伝承や、思いやりの心、あこがれの心などが育つようにと努めていますか。	6 86%	1 14%	0 0%	0 0%	0 0%	A
16	例年、じゃがいもパーティーや卒業を祝う会を設けたり小学生との交流会や体験入学、あるいは小学校の先生方の保育参観と「幼児期の終わりまでの育って欲しい10の姿」の共通理解のための研修会を行ったりしていますが、あなたは、子ども達が小学校への憧れや期待をもち、スムーズに入学できるように10の姿を踏まえながら見通しをもった保育に努めていますか。	5 71%	2 29%	0 0%	0 0%	0 0%	A

総合評価		【城西子ども園関係者評価委員による判定及び講評】			
	評価項目	評価判定		関係者評価委員	
		保護者	保育者	判定	講評
基本	園の保育理念や目標などについては、入園に当たっての重要事項説明会や城西便りに掲載するなどして理解に努めています。 ★これまでに園の保育理念や目標などの説明を受けていますか。	A	A	A	☆問いかける！ついついの言葉（キーワード）が保育・教育の基本に触れたもの。それらが質の向上に繋がって行く。 ☆毎年評価項目が精選され具体化したことで保護者も理解しやすく、回答もしやすくなっている。今後も状況に応じて評価項目を改善していく必要性を感じる。
教育保育の内容と質の向上	保育者は、子どもが今何に興味関心をもっているか、どうしたらもっと遊びが広がっていくかなどを考え、見通しをもった計画を立て保育に当たっています。 保育者は子どもの発達や興味関心に応じた保育に努めていると思いますか。	A	A	A	☆教育・保育の可視化に努力の跡が見える。積極的な公開保育、計画的な研修、特に新任の研修に力を入れ、成長の跡が見えた。 ☆全体的に高い評価である。これは貴園の先生方の日頃からの研修や研究会、研究発表などを通じた教育・保育の質の向上への努力の結果だと思う。これからも親と子もそして職員も共に成長していく環境であって欲しい。
	保育者は保育の質の向上のために、園外や園内の研修に取り組みながら、子どもの主体的性を育む手だてを考えています。 ★保育者は、子ども自身が” やってみたい！” と思うような保育の工夫に努めていると思いますか。	A	A	A	☆丁寧な教育活動を進められていると感じる。どの評価も高い達成状況で保護者の理解を得ながら、信頼関係に根ざした運営がなされている。
	保育者は、絵本に親しむ環境を整備し読み聞かせを心掛け、絵本から広がる遊びを大事にしています。 ★子ども達には言葉やイメージの世界が広がっていると思いますか。	A	A	A	☆保護者からの評価項目はすべてAである。これからも保育者は自信を持って教育・保育に当たって欲しい。 ☆幼児教育において育みたい資質・能力の柱よく理解し実践している結果であると思う。 ☆日頃の保育の様子から、保育者に乳幼児教育への情熱と意欲を感じる。 ☆園児一人一人を大切にされた教育・保育の結果として、保護者の安心感や感謝の気持ちが伝わってくる。 ☆送迎バスや虐待の事案など、園を取り巻く環境は厳しいが貴園の園長先生をはじめ、職員のみなさまの子どもに対する取り組みはしっかり評価されている。
	保育者は、行事が、子ども達にとってキラキラワクワクするものになるようにと心がけています。 ★お子さんはいろいろな行事を楽しんでいましたか。	A	A	A	
保健・環境	保育者は毎月、園舎や遊具の点検、クラスハザードマップや安全チェックリストでの確認や、玩具などの消毒や環境の整備に努めています。 又コロナに対し、密の回避や手洗い励行、マスク着用などできる限りの感染対策を心がけています。 ★保育者は、子どもが安心して園で過ごせるように努力していると思いますか。	A	A	A	
	保育者は、安全計画に従って、毎月の防災の日に火災、地震、風水害、不審者などの避難訓練や交通安全教室、散歩時の交通指導を行っています。 ★保育者は、安全、防犯に努めていると思いますか。	A	A	A	
	保育者は、感染症拡大予防マニュアルに基づいた消毒等の対応や感染症と思われる発生状況を玄関に掲示するなどしています。 ★保育者は、感染拡大予防に努めていると思いますか。	A	A	A	
連携支援	園やクラスの状況を、育ちのレポートや園だより、クラス便り、ホームページなどで知らせたり、写真やマップ等を使って保育が見えるように努めています。今年3年ぶりの保育参観ができました。 ★クラスの状況や子ども達の学びの様子を知るのに玄関の「キラキラがいっぱい」の掲示物や参観時の資料などは役に立ちましたか。	A	A	A	
	保護者から寄せられた意見や要望について園や保育者は出来る限りの対応を心掛けています。 ★園や保育者は誠意ある対応をしていると思いますか。	A	A	A	

食育	じゃがいもや野菜などの栽培・収穫の体験やクッキングの機会を多く設けています。また、未満児も彼岸団子作りや餅つきで丸めたり、ケーキにトッピングしたり、出来る範囲で参加し、また、以上児の作ったものをご馳走してもらうなどの交流も行っています。 ★こうした取り組みは子どもが食べる喜びを感じたり、食べ物に興味をもつきっかけとなると思いますが。	A	A	A	<p>☆意見要望の中で「モグモグしているときに口に入れてくるからイヤ」との子ども言葉は重く受け止め、早く食べることが大事になっていないかを充分に見直すことが必要。</p> <p>☆コロナ禍の中、様々な行事の内容変更、制限、中止など保護者に園の教育活動を理解して頂くのは大変だったと思うがすべての項目で素晴らしい。 ☆今後園外活動を積極的に取り入れるのも良い</p> <p>☆子育てにおいて、孤独を感じる母親達が増加していると聞く。保護者や地域とのコミュニケーションとの取り方が課題となる。 ☆意図的に同年齢と異年齢を過ごす時間を工夫し、両者の課外を意識していることは子どもの成長にプラスになる。</p> <p>☆卒園生がいつまでも園に集まる事で子ども達、先生方の繋がりを感じる。 ☆これからは「学び」と「自ら考える」事が求められる。園児一人一人を大切にされた教育・保育の結果として、保護者がたの安心感や感謝の気持ちが伝わってくる。 ☆子どもにとって大切なことは、①安心・安全に過ごせる場②居場所となる場③質の高い教育・保育を受けることのできる場、である。城西こども園ではこの3つに向けた取り組みが良くなされていると思う。☆保育者のE「わからない」の評価はどういうことか？</p>
	園での給食やおやつを試食会はひかえましたが、家庭に持ちかえっての試食を試みました。また、毎月、食育に関する情報や献立予定表などを配付したり、「今日のランチ」の写真を事務室カウンターに掲示したりしています。 ★これらは、園の給食やおやつを知ってもらうことに役立っていると思いませんか。	A	A	A	
教育保育の内容と質の向上 (未満児)	0, 1, 2歳児は伸び伸びと体を動かし、この時期の遊びが充実したものとなるよう、個別の計画を立て、一人一人の興味や関心にあった環境を心掛けています。 ★保育者は、子どもが自ら体を動かそうとする意欲を育てていると思いませんか。	A	A	A	
	保育者は優しく声をかけたり、スキンシップをとったりしながら子どもたちに接するように心掛けています。 ★お子さんは、好きな先生と安心感を持って過ごしていると思いませんか。	A	A	A	
	保育者は、散歩に出かけたり、戸外遊びを行ったり、外気に触れながら自然に触れる機会を多く取り入れる様にしています。 ★子ども達は自然に親しみ、触れあう中で冷たい、暖かい、きれい、不思議などの感覚や感性が育っていると思いませんか。	A	A	A	
教育保育の内容と質の向上 (以上児)	保育者は、子どもが心に思ったことや感じたこと、考えたことを言葉や歌やダンス、あるいは描いたり作ったりと自由に表現できる環境造りに努めています。★保育者は、子ども達の表現しようとする意欲を受け止め、楽しんで表現できるよう援助していると思いませんか	A	A	A	
	保育者は仲立ちをしながら、子ども達が生活や遊びをよりよくしようとする姿を認めたり励ましたりしながら関わっています。 ★保育者は生活や遊びの中で、してよいことや悪いこと、ルールがあることや自分も友達も大切なことなど、子どもの道徳心や規範の芽生えを育もうと努めていると思いませんか。	A	A	A	
	保育者は、意図的に同年齢、異年齢で過ごす時間を設けながら、同年齢と異年齢の中で育つそれぞれの良さを大切にしようとしています。★異年齢児との関わの中で「みようみまね」の伝承や、思いやりの心、あこがれの心などが育っていると思いませんか。	A	A	A	
連携支援	小学校と連携を取りながら、小学生を招待してじゃがいもパーティーや卒業を祝う会を設けたり小学生との交流会や手作りランドセルを背負っての体験入学、あるいは小学校の先生方に保育を参観してもらったり、10の姿の共通理解のための研修会を行ったりしています。 ★園や保育者は子ども達が小学校への憧れや期待をもち、スムーズに入学できるよう努めていると思いませんか。	A	A	A	

《評価の観点》



保護者・保育者アンケート評価判定基準

A そう思う+ややそう思う 75%以上

B そう思う+ややそう思うが60%以上74%未満

C そう思う+ややそう思う60%未満

関係者評価委員会による評価を終えて

令和5年度に向けて・・・子どもの育ちや保育者の努力がみえやすいもの、みえにくいものがある。行事などを行っているのは見えやすいが、主体的な活動とか絵本か広がるイメージといったものは見えにくい。園で見られる子ども一人一人のイメージの広がりや感性の素晴らしさを伝え切れていない。見えないものを見えるようにする工夫。その日の一部を切り取っただけでは見えないものをどう伝えていくかが、今後の課題である。

評価委員の方からも、激励のコメントを頂いた。

☆【保護者との連携、支援について】コロナ禍のトンネルを抜けて、一歩前進できると信じています。直接の対話を望む人が多く、心理や感情を把握する必要性の接点を望む人が多いのではないかと感じています。紙での連絡、電話での会話では不十分と感じる人が多いのでは・・・多少の感情や温かみを求めての接点の考え方とも受け止められる。今後の課題の一つとしては改めて地域の子育て家庭も含めて、保護者との良質なコミュニケーションによる関係構築が望まれる。さて、新年度に向けて何ができるか・・・？連携のモデルとして、益々精進されるであろう内容に期待する。

☆保護者の意見から、保護者との情報交換・共有が十分でなかった場面もあったように感じました。日々の受け渡しの時の言葉かけや連絡帳の活用を大切にして、保護者と園（担任）が情報共有していくように努めて下さい。